

# 代謝・線維化研究 アッセイキット

# トライアル キャンペーン



**期間**

2022/12/12 (月) ~ 2023/2/28 (火)

**概要**

対象製品を初めて購入いただく方に限り、希望納入価格の最大30%OFFでご提供いたします。

**注文**

最終ページの注文用紙に必要事項を記入の上、当社販売代理店へお渡しください。

- 1研究室につきご注文は1回までとなります。ご注文いただく製品の数と種類に制限はありません。
- 本キャンペーンは富士フイルム和光純薬(株)の代理店・特約店から購入した場合のみ適用されます。

**対象製品**

1

マイクロウェルプレートを用いた手法の生化学検査キット

**ラボアッセイ™** ..... P.1

2

広い測定範囲により、様々な濃度を1キットで対応

**インスリン ELISAキット (発光系)** ..... P.4

3

2つのキットを組み合わせ、全長とN末領域のCTGFを測り分け

**CTGF ELISAキット** ..... P.5

4

MCP-1を短時間・微量検体・高感度で測定可能

**MCP-1 ELISAキット** ..... P.6

# 生化学検査キット ラボアッセイ™

ラボアッセイ™シリーズはヒト、マウス、ラットなどを対象とした生化学検査キットです。マイクロウェルプレートを用いて測定するため、必要となる検体が少量ですみ、一度に多検体を測定することができます。

[注意] ラボアッセイ™シリーズは研究用試薬です。診断用に使用することはできません。

## ラボアッセイ™ アンモニア

アンモニアは主に腸内、腎臓で産生され、肝臓の尿素サイクルにより、尿素に変換されて尿中に排泄されます。

### ■ 測定原理 (藤井・奥田変法)

アンモニアはフェノールと触媒であるペンタシアノニトロシル鉄(Ⅲ)酸ナトリウムとの反応により、ジオキシジフェニルアミンに変換されます。アルカリ条件下でのジオキシジフェニルアミンと次亜塩素酸ナトリウムの反応により、インドフェノールを生成します。インドフェノールの呈する青色の吸光度を指標に、検体中のアンモニア窒素濃度を測定します。



### ■ キット概要

動物種	ヒト、マウス、ラット
検体	血清、血漿、培養上清
検量線範囲	100 - 400 $\mu\text{g}/\text{dL}$
検体量	70 $\mu\text{L}$
測定時間	約70分
測定波長	630 nm

### ■ 使用文献例

- 培地  
Inokuma, K. *et al.* : *Microb. Cell Fact.*, 17, 153 (2018).

## ラボアッセイ™ ALP

アルカリホスファターゼ(ALP)は肝臓をはじめ、骨、小腸などに広く分布している酵素です。特に骨代謝の研究分野では骨形成マーカーの1つとして用いられています。

### ■ 測定原理 (p-ニトロフェニルりん酸基質法)

p-ニトロフェニルりん酸を基質としてアルカリホスファターゼによって生成されるp-ニトロフェノール量を指標に、アルカリホスファターゼ活性を測定します。



### ■ キット概要

動物種	ヒト、マウス、ラット
検体	血清、血漿、培養上清
検量線範囲	0.0625 - 0.5 mmol/L ※ p-ニトロフェノール
検体量	20 $\mu\text{L}$
測定時間	約20分
測定波長	405 nm

### ■ 使用文献例

- マウス腎臓組織抽出液  
Ito, S. *et al.* : *J. Pharmacol. Exp. Ther.*, 333, 341(2010).
- マウス血漿  
Chiba, T. *et al.* : *J. Atheroscler. Thromb.*, 23, 1099(2016).
- MC3T3-E1細胞, C2C12細胞  
Matsuyama, A. *et al.* : *Clin. Exp. Pharmacol. Physiol.*, 45, 75(2018).
- 骨膜間葉系幹細胞  
Kohno, Y. *et al.* : *Stem Cell Res. Ther.*, 8, 115(2017).

## ラボアッセイ™ コレステロール

コレステロールは生体の細胞膜の主要成分であり、多くの動物でステロイド合成の出発物質になることが知られている他、動脈硬化など血管系疾患の原因の一つになると考えられています。

### ■ 測定原理 (コレステロールオキシダーゼ・DAOS法)

コレステロールオキシダーゼとコレステロールの反応で生じる過酸化水素がペルオキシダーゼの作用により、DAOSと4-アミノアンチピリンを酸化縮合させます。生成された青色色素の吸光度を指標に、検体中の総コレステロール量を測定します。



### ■ キット概要

動物種	ヒト、マウス、ラット
検体	血清、血漿、培養上清
検量線範囲	50 - 592.2 mg/dL
検体量	2 $\mu\text{L}$
測定時間	約10分
測定波長	600 nm (副波長: 700 nm)

### ■ 使用文献例

- マウス肝臓組織抽出液  
Kobayashi, Y. *et al.* : *J. Pharmacogn. Nat. Prod.*, online(2015).  
Gao, F. *et al.* : *Evid. Based Complement. Alternat. Med.*, 2015, 801291(2015).
- マウス血漿  
Yoshioka, H. and Onosaka, S.: *Fundam. Toxicol. Sci.*, 3, 151(2016).
- ラット血漿  
Fujii, N. *et al.*: *Aging Cell*, 16, 508(2017).

## ラボアッセイ™ クレアチニン

クレアチニンは筋・神経内でクレアチンりん酸から直接、あるいはクレアチンの脱水によって生成され、腎糸球体でろ過されて体外に排出される代謝産物です。

### ■ 測定原理 (Jaffé法)

アルカリ条件下でクレアチニンがピクリン酸と反応して生じる橙赤色素を指標にして、検体中のクレアチニン量を測定します。

### ■ キット概要

動物種	ヒト、マウス、ラット
検体	血清、血漿、培養上清
検量線範囲	2.5 - 10 mg/dL
検体量	50 $\mu$ L
測定時間	約40分
測定波長	520 nm

### ■ 使用文献例

- ヒト尿  
Kawamoto, T. *et al.*: *Glycative Stress Res.*, **3**, 15(2016).
- マウス血漿/尿  
Guan, Y. *et al.*: *J. Pharmacol. Sci.*, **135**, 81(2017).
- マウス血清  
Tahara, Y. *et al.*: *Med. Chem. commun.*, **8**, 415(2017).
- ラット血漿/尿  
Ito, K. *et al.*: *Biol. Pharm. Bull.*, **38**, 1169(2015).



## ラボアッセイ™ グルコース

グルコースは生物の重要なエネルギー源の一つであり、生体内においてさまざまな因子によって調節されています。溶液中においてグルコースは $\alpha$ 型と $\beta$ 型の異性体が一定の比率を保って存在しています。

### ■ 測定原理 (ムタロターゼ・GOD法)

ムタロターゼの作用で $\alpha$ -D-グルコースを $\beta$ -D-グルコースに変換し、 $\beta$ -D-グルコースとグルコースオキシダーゼ(GOD)の反応で生じる過酸化水素とペルオキシダーゼによって、フェノールと4-アミノアンチピリンが酸化縮合します。生成された赤色素の吸光度を指標に検体中のグルコースを測定します。

### ■ キット概要

動物種	ヒト、マウス、ラット
検体	血清、血漿、培養上清
検量線範囲	50 - 500 mg/dL
検体量	2 $\mu$ L
測定時間	約10分
測定波長	505 nm (副波長 600 nm)

### ■ 使用文献例

- マウス血漿  
Yamashita, Y. *et al.*: *Biosci. Biotechnol. Biochem.*, **77**, 888(2013).  
Narita, T. *et al.*: *Exp. Gerontol.*, **104**, 127 (2018).
- マウス血清  
Yamasaki, M. *et al.*: *Food Sci. Technol. Res.*, **21**, 827(2015).  
Fan, Y. *et al.*: *J. Biomed. Sci.*, **23**, 56(2016).



## ラボアッセイ™ NEFA

NEFA(遊離脂肪酸)は血中でアルブミンと結合し、末梢組織へ運搬され、重要なエネルギー源となります。NEFAの濃度は脂肪組織からの放出や末梢組織での消費、肝臓への取り込みによって調節されます。

### ■ 測定原理 (ACS・ACOD法)

NEFAはアシルCoAシンセターゼ(ACS)の作用により、アシルCoAを生成します。アシルCoAとアシルCoAオキシダーゼ(ACOD)の反応で生じる過酸化水素がペルオキシダーゼの作用により、3-メチル-N-エチル-N-( $\beta$ -ヒドロキシエチル)-アニリン(MEHA)と4-アミノアンチピリンとを酸化縮合させます。生成された青紫色色素の吸光度を指標に、検体中のNEFA濃度を測定します。

### ■ キット概要

動物種	ヒト、マウス、ラット
検体	血清、血漿、培養上清
検量線範囲	0.4 - 1.97 mEq/L ※オレイン酸 1 mEq=1 mmol
検体量	4 $\mu$ L
測定時間	約20分
測定波長	550 nm

### ■ 使用文献例

- マウス血漿  
Wang, F. *et al.*: *J. Mol. Endocrinol.*, **52**, 133(2014).
- マウス肝臓組織抽出液  
Kobayashi, Y. *et al.*: *J. Pharmacogn. Nat. Prod.*, online (2015).
- ラット肝臓組織抽出液  
Gao, F. *et al.*: *Evid. Based Complement. Alternat. Med.*, **2015**, 801291(2015).
- ブタ卵状卵胞由来卵胞液  
Ogawa, K. *et al.*: *Reprod. Med. Biol.*, online (2018).



ラボアッセイ™ リン脂質

リン脂質は生体内で細胞膜の構成、脂肪の乳化・吸収、血液凝固などに関与することが知られています。

■ 測定原理 (コリンオキシダーゼ・DAOS法)

リン脂質はホスホリパーゼDによる加水分解を受けてコリンを遊離します。コリンとコリンオキシダーゼにより生じる過酸化水素がペルオキシダーゼの作用により、DAOSと4-アミノアンチピリンを酸化縮合させます。酸化縮合により生成された青色色素の吸光度を指標に、検体中のリン脂質量を測定します。



■ キット概要

動物種	ヒト、マウス、ラット
検体	血清、血漿、培養上清
検量線範囲	75.0 - 596.1 mg/dL
検体量	2 μL
測定時間	約10分
測定波長	600 nm (副波長 700 nm)

■ 使用文献例

- マウス肝臓破砕液  
Xu, Q. *et al.* : *Biosci. Biotechnol. Biochem.*, **77**, 1390(2013).
- ウシ血漿  
Kessler, E. C. *et al.* : *J. Dairy. Sci.*, **97**, 5481(2014).
- リボソーム  
Tatematsu, Y. *et al.* : *Biol. Pharma. Bull.*, **41**, 319(2018).  
Kuge, H. *et al.* : *J. Biol. Chem.*, **289**, 26783(2014).

ラボアッセイ™ トリグリセライド

トリグリセライドは1分子のグリセロールに3分子の脂肪酸がエステル結合した中性脂肪です。血中にはトリグリセライド、コレステロール、リン脂質、遊離脂肪酸や脂溶性ビタミンが脂溶性物質として存在します。

■ 測定原理

トリグリセライドはリポプロテインリパーゼ、グリセロールキナーゼの作用によりグリセロール-3-リン酸に変換されます。グリセロール-3-リン酸とグリセロール-3-リン酸オキシダーゼとの反応によって生じる過酸化水素が、ペルオキシダーゼの作用によりDAOSと4-アミノアンチピリンとを酸化縮合させます。生成された青色色素の吸光度を指標に、検体中のトリグリセライド量を測定します。



■ キット概要

動物種	ヒト、マウス、ラット
検体	血清、血漿、培養上清
検量線範囲	100 - 888 mg/dL
検体量	2 μL
測定時間	約10分
測定波長	600 nm (副波長 700 nm)

■ 使用文献例

- マウス肝臓抽出液  
Kato, H. *et al.* : *J. Hepatol.*, **60**, 1032(2014).
- マウス血漿  
Moser, V. A. and Pike, C. J. : *eNeuro*, **4**, e0077-17(2017).
- ラット肝臓組織抽出液  
Gao, F. *et al.* : *Evid. Based Complement. Alternat. Med.*, **2015**, 801291(2015).
- ラット血漿  
Fujii, N. *et al.* : *Aging Cell*, **16**, 508 (2017).

コードNo.	品名	メーカー	容量	希望納入価格(円)	キャンペーン価格(円)
633-51761	ラボアッセイ™ アンモニア	富士フイルム フコーンバヤギ	700回用	28,600	20,020
633-51021	ラボアッセイ™ ALP		500回用	21,000	14,700
635-50981	ラボアッセイ™ コレステロール		500回用	21,000	14,700
636-51011	ラボアッセイ™ クレアチニン		500回用	28,000	19,600
638-50971	ラボアッセイ™ グルコース		500回用	23,000	16,100
633-52001	ラボアッセイ™ NEFA		500回用	40,000	28,000
639-51001	ラボアッセイ™ リン脂質		500回用	26,000	18,200
632-50991	ラボアッセイ™ トリグリセライド		350回用	23,000	16,100

## インスリン ELISAキット (発光系)

食物中の炭水化物から消化吸収されたグルコース(ブドウ糖)は血液に入り、全身へ運ばれ細胞のエネルギーとなります。膵臓のランゲルハンス島β細胞から分泌されるインスリンは、細胞内へのグルコースの取り込みを促進します。インスリンの濃度は実験条件などによって大きく異なります。従来のキットでは、測定可能なインスリン濃度が限られており、検量線範囲外になるとキットを変更して、再測定する必要がありました。この課題を解決するために富士フイルムワコーシバヤギでは、発光系のインスリン ELISAキットを開発しました。本製品は、様々なインスリン濃度の検体に対応可能なワイドレンジであり、測定範囲外による再測定の手間を減らすことができます。

### ■ 特長

- ワイドレンジで様々なインスリン濃度の検体に対応
- 微量な検体(標準操作法: 5 μL)で測定可能。
- 短時間で測定可能(全反応時間: 2時間)
- 環境に優しい防腐剤を使用
- 高い精度と再現性



### ■ 製品ラインアップ

品名	レビス® インスリン-ヒト(発光系)	レビス® インスリン-マウス/ラット(発光系)
製品コード	634-52911	637-54721
動物種	ヒト	マウス、ラット
検体	血清、血漿(EDTA/ヘパリン)、培養上清、細胞抽出液	血清、血漿(EDTA/ヘパリン)、培養上清、細胞抽出液
検量線範囲	38.1 - 20,000 pg/mL	39 - 20,000 pg/mL
検体量	5 μL	5 μL
測定時間	2時間	2時間

### ■ アプリケーションデータ

#### ▼ インスリン添加培地を用いた添加回収・希釈直線性試験 (レビス® インスリン-ヒト)

培地	希釈	測定値 (pg/mL)		mean	SD	CV(%)	回収率(%)
D-MEM (High Glucose) 製品コード 048-30275	×1	8.5	8.82	8.66	0.23	2.7	86.6
	×2	5.36	5.32	5.34	0.028	0.52	107
	×4	2.76	2.72	2.74	0.029	1.1	110
	×8	1.35	1.34	1.34	0.011	0.84	107
	×16	0.674	0.669	0.672	0.004	0.53	107
	×32	0.346	0.35	0.348	0.003	0.81	111
D-MEM (High Glucose) 製品コード 044-29765	×1	8.51	9.01	8.76	0.35	4	87.6
	×2	4.66	4.81	4.73	0.11	2.3	94.6
	×4	2.47	2.49	2.48	0.015	0.6	99.3
	×8	1.25	1.25	1.25	0.005	0.4	100
	×16	0.614	0.63	0.622	0.011	1.8	100
	×32	0.333	0.344	0.339	0.008	2.3	108
RPMI1640 製品コード 189-02025	×1	8.86	9.84	9.35	0.69	7.4	93.5
	×2	5.33	5.33	5.33	0.001	0.027	107
	×4	2.73	2.92	2.82	0.13	4.6	113
	×8	1.338	1.429	1.384	0.064	4.7	111
	×16	0.669	0.713	0.691	0.031	4.5	111
	×32	0.351	0.363	0.357	0.009	2.4	114

コードNo.	品名	メーカー	容量	希望納入価格(円)	キャンペーン価格(円)
634-52911	レビス® インスリン-ヒト(発光系)	富士フイルム ワコーシバヤギ	96回用	56,000	39,200
637-54721	レビス® インスリン-マウス/ラット(発光系)		96回用	56,000	39,200

[注意] 本製品での測定には発光測定用のプレートリーダーが必要となります。

# CTGF ELISAキット

結合組織成長因子(CTGF: Connective Tissue Growth Factor)は臍静脈や血管内皮細胞から産生される約38 kDaの分泌タンパク質です。細胞接着や軟骨細胞の増殖・分化などに関与することが知られているほか、組織線維化の主要因子と考えられており、線維症のマーカー候補として報告されています。CTGFには全長CTGFの他に、N末領域 (Module 1-2) のCTGFとC末領域 (Module 3-4)のCTGFがあり、血中には主にCTGF (全長)とCTGF (N末領域)が存在します。



CTGF (N末領域)は突発性肺線維症 (IPF)のバイオマーカーとして期待されているものの、CTGF (全長)とCTGF (N末領域)が混在するなかで、N末領域のみを測定することは困難でした。当社ではCTGFの全長および全長+N末領域を測定するELISAキットをそれぞれ開発しました。2種類のELISAを組み合わせることで、IPFのバイオマーカーとして期待される血液中のN末領域CTGFを正確に測定することが可能です。



$$\text{CTGF(N末領域)} = \text{CTGF(全長+N末領域)} - \text{CTGF(全長)}$$

## ■ 製品ラインアップ

品名	CTGF(全長) ELISAキットワコー	CTGF(全長+N末領域) ELISAキットワコー
製品コード	290-84701	292-84901
測定対象	CTGF(全長)	CTGF(全長)およびCTGF(N末領域)
動物種	ヒト ※ マウスの血清・血漿は測定不可	ヒト ※ マウスの血清・血漿は測定不可
検体	血清、血漿(EDTA) ※ ヘパリン血漿は非推奨	血清、血漿(EDTA) ※ ヘパリン血漿は非推奨
検量線範囲	7.81 - 500 pM	7.81 - 500 pM
検体量	ヒト血清: 5 $\mu$ L、ヒト血漿(EDTA): 10 $\mu$ L	ヒト血清: 5 $\mu$ L、ヒト血漿(EDTA): 10 $\mu$ L
測定時間	2時間50分	2時間50分

## ■ 性能データ

### ▼ 各社キットにおけるCTGF反応性の比較

	ヒト組換えCTGF (全長)	ヒト組換えCTGF (N末領域)	ヒト組換えCTGF (C末領域)
当社 CTGF ELISA (全長+N末領域)	+	+	-
当社 CTGF ELISA (全長)	+	-	-
R社キット	+	-	N.D.
B社キット (N末領域)	-	-	-

### ▼ CCNファミリーとの交差性

分子	交差率 (%)	
	CTGF ELISA (全長)	CTGF ELISA (全長+N末領域)
CCN1	<0.5	N.D.
CCN2 (CTGF)	100	100
CCN3	<0.5	N.D.
CCN4	<0.5	N.D.
CCN5	<0.5	N.D.
CCN6	<0.5	N.D.

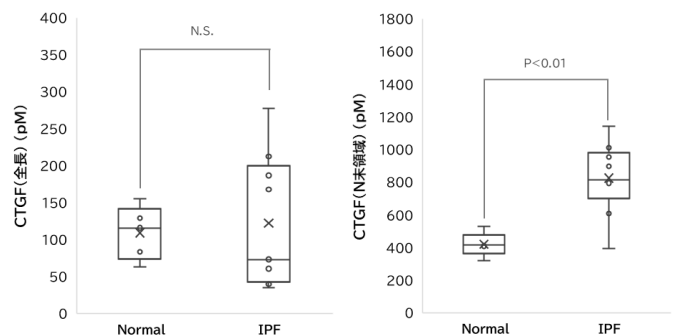
## ■ アプリケーションデータ

### ▼ 健常者およびIPF患者の血漿におけるN末領域CTGFの測定

健常者および突発性肺線維症(IPF)患者より採取した血漿(EDTA)から、CTGF(全長+N末領域)ELISAキットワコーとCTGF(全長)ELISAキットワコーを用いて、CTGF (全長)およびCTGF (N末領域)の量を求めた。

結果

CTGF(全長)は健常者とIPF患者の間で統計的に有意な差は見られなかった。一方、IPF患者の血漿中CTGF (N末領域)量は健常者よりも有意に高かった。



コードNo.	品名	規格	容量	希望納入価格(円)	キャンペーン価格(円)
290-84701	CTGF(全長) ELISAキットワコー	免疫化学用	96回用	98,000	68,600
292-84901	CTGF(全長+N末領域) ELISAキットワコー		96回用	98,000	68,600

Monocyte chemoattractant protein-1 (MCP-1) は、76アミノ酸からなるCCケモカインファミリーに属するケモカインで、単球・マクロファージなどの免疫担当細胞に加えて血管内皮細胞、線維芽細胞、尿細管上皮細胞、平滑筋細胞など様々な細胞から分泌されます。MCP-1は他の多くのケモカインと同様にTNF- $\alpha$ やIL-1などの炎症性刺激により発現が誘導され、炎症性メディエーターとして機能します。

MCP-1とその受容体Chemokine motif receptor 2 (CCR2) は、炎症領域に単球・マクロファージを導引することで炎症を遷延化させることから、線維化をはじめとする慢性炎症性疾患に関与すると考えられています。また炎症性マクロファージを肥満の脂肪細胞に浸潤させることで、インスリン抵抗性の発症に深く関与しています。これらの知見から、MCP-1はメタボリックシンドロームなどの慢性炎症疾患に対する治療ターゲットとして注目されています。

#### ■ 特長

- カルタヘナ法非該当(バキュロウイルス不含)
- 微量な検体で測定可能
- 短時間で測定可能(全反応時間:3時間50分)
- 環境に優しい防腐剤を使用
- 高い精度と再現性



#### ■ 製品ラインアップ

品名	レビス® Human MCP-1(CCL2) ELISA Kit	レビス® Mouse MCP-1(CCL2) ELISA Kit
製品コード	638-53411	637-54101
動物種	ヒト	マウス
検体	血清、血漿(EDTA/ヘパリン)、尿、培養上清	血清、血漿(EDTA/ヘパリン)、尿
検量線範囲	3.85 - 500 pg/mL	3.85 - 500 pg/mL
検体量	100 $\mu$ L	50 $\mu$ L
測定時間	3時間50分	3時間50分

#### ■ アプリケーションデータ

##### ▼ ヒト検体

検体		測定値 (pg/mL)
血清	1	215
	2	362
	3	243
	4	300
	5	228
血漿 (EDTA)	1	412
	2	250
	3	214
	4	190
	5	222
血漿 (ヘパリン)	1	306
	2	439
	3	281
	4	347
	5	314

##### ▼ マウス検体

検体		測定値 (pg/mL)
血清	1	109
	2	146
	3	94.1
	4	138
	5	103
血漿 (EDTA)	1	72.6
	2	155
	3	133
	4	137
	5	99.4
血漿 (ヘパリン)	1	157
	2	132
	3	134
	4	171
	5	135

コードNo.	品名	メーカー	容量	希望納入価格(円)	キャンペーン価格(円)
638-53411	レビス® Human MCP-1(CCL2) ELISA Kit	富士フイルム	96回用	70,000	49,000
637-54101	レビス® Mouse MCP-1(CCL2) ELISA Kit	フコーシバヤギ	96回用	58,000	40,600

# 代謝・線維化研究アッセイキット トライアルキャンペーン 専用注文用紙

## 1. 購入希望製品の申込欄に購入数量をご記入ください(複数選択可)

コードNo.	品名	容量	希望納入価格(円)	キャンペーン価格(円)	数量
633-51761	ラボアッセイ™ アンモニア	700回用	28,600	20,020	
633-51021	ラボアッセイ™ ALP	500回用	21,000	14,700	
635-50981	ラボアッセイ™ コレステロール	500回用	21,000	14,700	
636-51011	ラボアッセイ™ クレアチニン	500回用	28,000	19,600	
638-50971	ラボアッセイ™ グルコース	500回用	23,000	16,100	
633-52001	ラボアッセイ™ NEFA	500回用	40,000	28,000	
639-51001	ラボアッセイ™ りん脂質	500回用	26,000	18,200	
632-50991	ラボアッセイ™ トリグリセライド	350回用	23,000	16,100	
634-52911	レビス® インスリン-ヒト(発光系)	96回用	56,000	39,200	
637-54721	レビス® インスリン-マウス/ラット(発光系)	96回用	56,000	39,200	
290-84701	CTGF(全長) ELISAキットワコー	96回用	98,000	68,600	
292-84901	CTGF(全長+N未領域) ELISAキットワコー	96回用	98,000	68,600	
638-53411	レビス® Human MCP-1(CCL2) ELISA Kit	96回用	70,000	49,000	
637-54101	レビス® Mouse MCP-1(CCL2) ELISA Kit	96回用	58,000	40,600	

### 注意

- 1研究室につきご注文は1回までとなります。ご注文いただく製品の数と種類に制限はありません。
- 本キャンペーンは富士フイルム和光純薬(株)の代理店・特約店から購入した場合のみ適用されます。

## 2. アンケートにご回答ください

### 本キャンペーンをどこで知りましたか？

- 当社営業からの紹介  販売代理店からの紹介  当社メールマガジン  メールマガジン(その他)  当社WEBサイト  
 知人からの紹介  その他( )

## 3. お客様の情報をご記入ください

所属			
氏名			販売代理店
E-mail			TEL



アンケートにご記入いただいた個人情報は弊社のプライバシーポリシーに則り、製品・サービスの情報提供に使用させていただきます。  
詳細は当社WEBページのプライバシーポリシー(<http://ffwk.fujifilm.co.jp/privacy/index.html>)をご参照ください。

- 各種ご案内が不要の方は、チェックを入れて下さい。

## 4. 申込用紙(コピー、PDF可)を当社販売代理店までお渡しください。

[販売代理店 ご担当者様] お客様より注文書を受け取りましたら、当社担当営業へ注文書をご送付の上、通常通り製品のご発注をお願いします。

- 本文に記載しております試薬は、試験・研究の目的にのみ使用されるもので、「医療品」、「食品」、「生活用品」などとして使用できません。
- 希望納入価格、キャンペーン価格には消費税等が含まれておりません。

## 富士フイルム 和光純薬株式会社

本社 〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号 TEL 06-6203-3741 (代表)  
東京本店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号 TEL 03-3270-8571 (代表)

- 九州営業所 ● 中国営業所
- 東海営業所 ● 横浜営業所
- 筑波営業所 ● 東北営業所
- 北海道営業所



フリーダイヤル 0120-052-099

試薬URL: <https://labchem-wako.fujifilm.com>

■ FUJIFILM Wako Chemicals U.S.A. Corporation  
1600 Bellwood Road, Richmond, VA 23237, USA  
TEL:+1-804-714-1920 FAX:+1-804-271-7791

■ FUJIFILM Wako Chemicals Europe GmbH  
Fuggerstr 12, 41468 Neuss, Germany  
TEL:+49-2131-311-0 FAX:+49-2131-311-100

■ 富士フイルム和光(香港)有限公司  
Room 1111, 11/F, International Trade Centre,  
11-19 Sha Tsui Road, Tsuen Wan, N.T., Hong Kong  
TEL:+852-2799-9019 FAX:+852-2799-9808

■ 富士フイルム和光(広州)貿易有限公司  
广州市越秀区先烈中路69号东山广场30楼3002-3003室  
TEL:+86-20-8732-6381 (广州)  
TEL:+86-21-6288-4751 (上海)  
TEL:+86-10-6413-6388 (北京)